

## 602) 生ゴミの日

おいらの家の行政は水曜日と土曜日が生ゴミ回収日である。近所には3箇所の集積所があるが、回収時間はそれぞれにかなりの時間差がある。時間差を設けることによって、捨てる人々のライフスタイルにも配慮をしているのだろう。バァさんが旅行に出ているある日、ゴミを捨てるのを忘れていて、午後になって気がついて大慌てで捨ててに行った。一番近いところはいつもちょうどその頃に回収に来るからである。ところがゴミの山は既になかった。そこでもう少し先の回収所をのぞいたが、運悪くその日は、大きなトラックが止まっていて、見えない。仕方なくそこまで行って見たが、やっぱりない。そこでまた戻って反対方向の回収所に行ってみたが、やっぱりない。やむなく土曜日まで玄関脇の棚に置いておくことにした。まだ3月だから早々匂いが出ることもなかろう。ところがよくよく考えてみると、どうも今日は水曜日ではないらしい。毎日が日曜日になった人生。曜日の感覚が全くなくなってしまった。その日はまだ火曜日だった。この件をバァさんに内緒にしていたのは勿論である。